

令和5年度  
会津若松市歴史的風致維持向上計画  
進行管理・評価シート

■進捗評価シート

①組織体制	・・・・・・・・・・	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策	・・・・・・・・・・	2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
1 歴史的建造物に関する事業	・・・・・・・・・・	3～6
2 歴史的な街なみ、景観に関する事業	・・・・・・・・・・	7～20
3 歴史的風致の形成に関わる文化財等の保存・活用 に関する事業	・・・・・・・・・・	21～25
4 伝統行事や伝統技術等の伝統文化に関する事業	・・・・・・・・・・	26～28
④文化財の保存又は活用に関する事項	・・・・・・・・・・	29
⑤効果・影響等に関する報道	・・・・・・・・・・	30
⑥その他（効果等）	・・・・・・・・・・	31
■法定協議会等におけるコメントシート	・・・・・・・・・・	32

評価軸①-1 組織体制

項目	評価対象年度	令和5年度
計画の策定体制		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
 計画の策定については、会津若松市建設部都市計画課、まちづくり整備課、教育委員会文化課、観光商工部観光課を中心に立案を行い、まちづくり団体や観光ビューロー、建築士会で構成される「会津若松市歴史的風致維持向上計画推進協議会」との協議により計画(案)を作成し、パブリックコメントによる市民意見の聴取を経て、計画を策定する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

○会津若松市景観審議会に対して、歴史的風致維持向上計画に関する報告を行った。  
 ・令和5年度第1回景観審議会(令和5年6月21日)「歴史的風致維持向上計画について(認定、概要、報道)」  
 ・令和5年度第2回景観審議会(令和5年11月16日)「歴史まちづくり計画に係る取組みについて(主な取組み)」  
 ・令和5年度文化財保護審議会(令和6年1月22日予定)「歴史的風致維持向上計画の認定について」  
 ○各種協議等の効率化を図るため、庁内におけるチャット機能を活用して令和5年7月に「歴史まちチャットグループ」を作成し、関連部署(観光商工部観光課、教育委員会文化課、建設部まちづくり整備課、都市計画課)の担当職員10名が登録し、グループ作成から5ヶ月間で「八葉寺阿弥陀堂周辺整備事業について」ほか16件の協議、照会、情報共有を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

○引き続き景観審議会との情報共有を図っていく。  
 ○各種案件の情報共有等が図られており、人事異動等も踏まえて今後も継続して対応していく。

状況を示す写真や資料等



令和5年度第1回景観審議会



令和5年度第2回景観審議会



情報共有等を図るため活用している庁内チャットツール

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和5年度
重点区域における良好な景観の形成に関する施策との連携		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 立地適正化計画、景観計画及び屋外広告物条例との連携

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

○立地適正化計画における居住・都市機能誘導区域を対象とした、居住及び都市機能誘導可能性調査の実施について検討した。  
 ・居住誘導区域内の人口流入を促進し、人口密度の確保を図るための空き家の利活用法についての調査(検討)  
 ・都市機能誘導区域における、誘導施設の誘導を図るための候補地選定や地権者意向調査、活用法等の調査(検討)  
 ○景観重点地区において既存不適格となっている屋外広告物について、会津若松市屋外広告物適正化推進事業により是正を図った。  
 ・眺望景観保全地区(第五種特別規制地域等)内にある壁面利用広板の撤去(高さ基準不適格 1件実施中)  
 ・鶴ヶ城周辺地区(第三種特別規制地域等)内にある建植広告板の改修(高さ基準不適格 1件協議中)

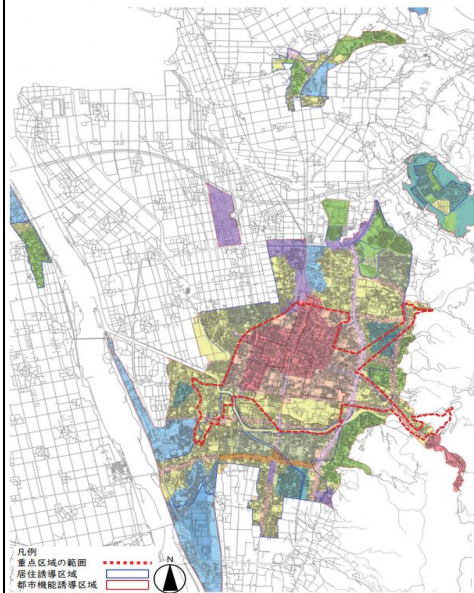
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

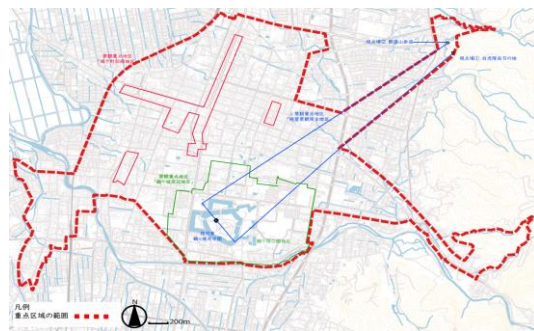
計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

○令和6年度実施予定の調査により、事業候補地の選定及び地域の合意形成や事業手法の検討を行い、中心市街地活性化計画や駅前都市基盤整備事業等と連携を図りながら、令和7年度からの事業着手を目指す。  
 ○既存不適格となっている屋外広告物の是正に向け、所有者等への働きかけを引き続き行っていく。

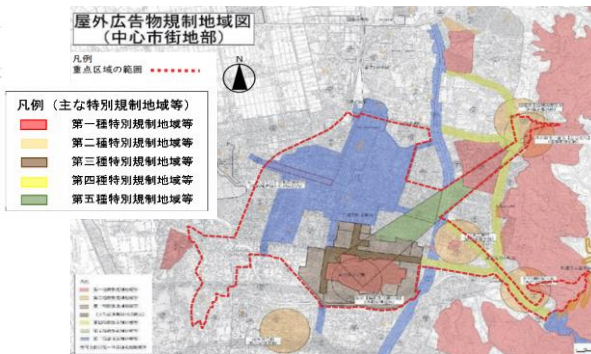
状況を示す写真や資料等



居住・都市機能誘導区域



景観計画における景観重点地区



屋外広告物条例に基づく規制地域図

## 評価軸③-1


## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (1)歴史的建造物に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
歴史的建造物保存活用マッチング支援事業			
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	歴史的風致維持向上計画に位置付ける歴史的風致形成建造物を中心として、歴史的建造物を「誰かに使ってほしい」、「利活用を図りたい」と考える所有者と、「使いたい」、「出店したい」と希望する方の想いをマッチングし、修景支援等を行うことで歴史的資源である建造物の保存・活用を図ります。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
歴史的風致形成建造物の指定候補物件に係る台帳を整備し、補足データの追加を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	歴史的建造物の利活用の必要性に対する全体的な合意形成は図られているものの、一部の所有者について更なる機運の醸成が必要となっている。歴史風致維持向上計画整備方針策定に向けた関係諸団体との意見交換を踏まえて令和6年度中の着手を目指す。		
状況を示す写真や資料等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的風致維持向上計画に位置付ける歴史的風致形成建造物を中心として、歴史的建造物を「誰かに使ってほしい」、「利活用を図りたい」と考える所有者と、「使いたい」、「出店したい」と希望する方の想いをマッチングする仕組みを構築する。</li> <li>・修景支援等を行うことで歴史的資源である建造物の保存・活用を図る。</li> </ul> ※実施要項準備中			

## 評価軸③-1

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項


		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (1)歴史的建造物に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
歴史的建造物調査等ヘリテージ事業			
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	市内に残る歴史的建造物について、調査を希望する方を募集し、一定の要件を満たす物件を中心として調査を行います。重点区域内における歴史的風致形成建造物指定候補物件の拡充を図ります。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
地元の建築士会(福島県建築士会会津支部)との協議を行った。 第1回協議 令和5年7月27日 第2回協議 令和5年10月11日 「関係諸団体を巻き込んだ議論の場が必要」との結論に至った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	歴史風致維持向上計画整備方針策定に向けた関係諸団体との意見交換を踏まえて令和6年度中の着手を目指す。		
状況を示す写真や資料等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内に残る歴史的建造物について、調査希望者を募集するなどして、一定の要件を満たす物件を中心に予備調査を行う。</li> <li>・上記物件を選定したうえで景観審議会等による詳細調査を行い、重点区域内における歴史的風致形成建造物指定候補物件の拡充を図る。</li> </ul> ※実施要項準備中			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (1)歴史的建造物に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
支援事業名	歴史的建造物整備支援事業		
計画に記載している内容	重点区域内に残る歴史的建造物について、歴史的風致形成建造物に指定し、その保存・整備を促進します。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和5年7月10日付けで日新館天文台跡を会津若松市歴史的風致形成建造物に指定した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	民間の所有する歴史的風致形成建造物の指定候補物件について、今後、状況に応じて指定等を行っていく。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>会津若松市歴史的風致形成建造物 第1号 日新館天文台跡 (南西より)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>会津若松市歴史的風致形成建造物 第1号 日新館天文台跡 (南東より)</p> </div> </div>			

## 評価軸③-1

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (1)歴史的建造物に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
歴史風致維持向上計画整備方針策定事業			
支援事業名 市単独事業			
計画に記載している内容	歴史まちづくり計画に定める、民間の所有する歴史的建造物等の修景整備等に関する基礎調査を行い、建造物単体の整備方針をまとめ、まちづくりの事例や、活用事例等を用いて、ソフト面も含めた総合的な整備方針書(ガイドライン)を策定します。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
地元の建築士会(福島県建築士会会津支部)との協議を行った。 第1回協議 令和5年7月27日 第2回協議 令和5年10月11日 「関係諸団体を巻き込んだ議論の場が必要」との結論に至った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	歴史的建造物の利活用に関して関係諸団体との連携が求められることから、令和6年度に広く意見交換の場を設け、令和7年度の整備方針策定を目指す。		
状況を示す写真や資料等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史まちづくり計画に定める、民間の所有する歴史的建造物等の修景整備等に関する基礎調査を行い、建造物単体の整備方針をまとめる。</li> <li>・策定した建造物に係る整備方針をもとに、まちづくりの事例や、活用事例等を用いて、ソフト面も含めた総合的な整備方針書(ガイドライン)を策定する。</li> </ul> ※実施要項準備中			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
支援事業名	鶴ヶ城周辺公共施設利活用構想事業		
計画に記載している内容	市単独事業		
計画に記載している内容	鶴ヶ城(若松城)周辺にあり、施設の機能移転や老朽化から、利活用や更新を検討すべき公共施設について、その将来の方向性について示した鶴ヶ城周辺公共施設利活用構想を平成22年(2010)8月に策定しました。対象施設は、会津学鳳高校跡地、会津図書館、市役所庁舎等であり、この構想を踏まえながら各種施設の事業化について検討しています。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
構想に位置付けられた6つの公共施設のうち、会津学鳳高校跡地を除く5つの施設については、利活用が進められている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	会津学鳳高校跡地については、新庁舎整備後の活用のあり方について検討が必要。		
状況を示す写真や資料等			
			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     鶴ヶ城(若松城)西出丸に隣接する 会津学鳳高校跡地                 </div>			



評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
支援事業名	温泉地域活性化推進事業		
計画に記載している内容	市単独事業		
計画に記載している内容	温泉地域の旅館協同組合及び観光協会が行う共同事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付し、東山温泉及び芦ノ牧温泉地域(以下「温泉地域」という。)の活性化並びに観光振興を促進することを目的とします。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
温泉地域における宿泊者数 【平成29年】719,204人                      【令和2年】450,207人 【平成30年】706,542人                      【令和3年】380,989人 【令和元年】688,143人                      【令和4年】555,919人			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	温泉地域の活性化に向け、温泉街の魅力向上を図っていく必要があることから、今後も温泉街が取り組むイベント等の開催や温泉街の環境整備などの事業について支援していく。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>環境整備・共同施設事業 足湯写真</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>環境整備・共同施設事業 温泉街エリアの清掃 写真</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>歳ノ神 写真</p> </div>			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度																								
項目		現在の状況																									
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手																									
支援事業名	城前団地建替事業																										
計画に記載している内容	鶴ヶ城周辺地区内という立地を踏まえ、景観重点地区の景観形成基準に基づき、意匠、形態、彩色や高さなどに配慮した計画とし、城前団地建替事業を実施しています。																										
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で																											
・城前団地の建替戸数は240戸を計画しており、R5年度で104戸の建替えが完了している。(進捗率43%)																											
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																										
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	建替計画に基づき、周辺の公共施設や町並みとの調和を図るため、建物の意匠、形態、色彩などに配慮した計画としている。																										
状況を示す写真や資料等																											
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>⑤K4棟</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>④K3</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>②K1・2棟</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 25%;"> <p><b>城前団地 現況図</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設年度</th> <th>種別</th> <th>戸数</th> <th>累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26-27</td> <td>①第1期公営</td> <td>28戸</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28-29</td> <td>②第2期更新</td> <td>30戸</td> <td>58戸</td> </tr> <tr> <td>H30-R1</td> <td>③第3期公営</td> <td>14戸</td> <td>72戸</td> </tr> <tr> <td>R2-3</td> <td>④第4期更新</td> <td>16戸</td> <td>88戸</td> </tr> <tr> <td>R4-5</td> <td>⑤第5期更新</td> <td>16戸</td> <td>104戸</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 20%; text-align: right;"> <p>H28-29 RC2階建 10戸 第K2棟 (第2期:更新住宅)</p> <p>H28-29 RC4階建 20戸 第K1棟 (第2期:更新住宅)</p> <p>H26-27 RC2階建 28戸 第S1棟 (第1期:公営住宅)</p> <p>H30-R1 RC2階建 14戸 第S2棟 (第3期:公営住宅)</p> <p>R6-7 RC3階建 24戸 第K5棟 (第5期:更新住宅)</p> <p>R4-5 RC2階建 16戸 第K4棟 (第5期:更新住宅)</p> <p>R2-3 RC2階建 16戸 第K3棟 (第4期:更新住宅)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>集会所</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>①S1棟</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>③S2棟</p> </div> </div>				建設年度	種別	戸数	累計	H26-27	①第1期公営	28戸		H28-29	②第2期更新	30戸	58戸	H30-R1	③第3期公営	14戸	72戸	R2-3	④第4期更新	16戸	88戸	R4-5	⑤第5期更新	16戸	104戸
建設年度	種別	戸数	累計																								
H26-27	①第1期公営	28戸																									
H28-29	②第2期更新	30戸	58戸																								
H30-R1	③第3期公営	14戸	72戸																								
R2-3	④第4期更新	16戸	88戸																								
R4-5	⑤第5期更新	16戸	104戸																								

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容

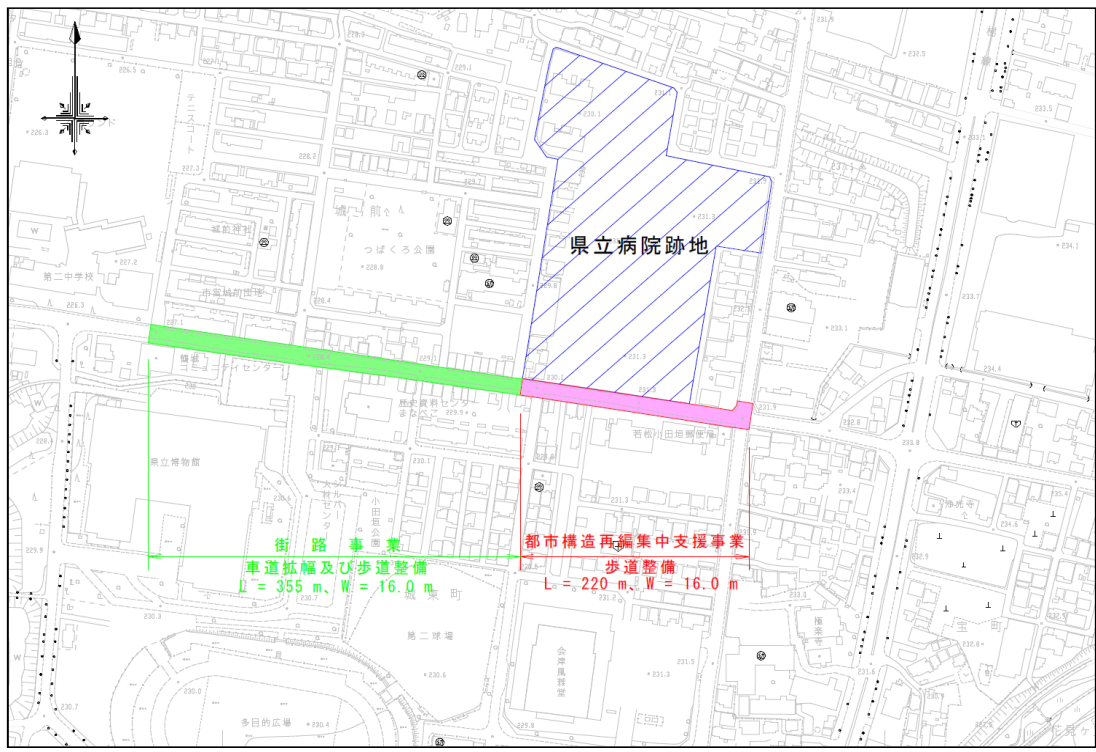
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和6年度から街路事業として事業認可を得るため、概略設計を実施

進捗状況 ※計画年次との対応



進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和6年からの都市構造再編集中支援事業に位置付け

状況を示す写真や資料等



## 評価軸③-1

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
支援事業名	美しい会津若松景観助成事業		
計画に記載している内容	街なみ環境整備事業		
計画に記載している内容	歴史的景観指定建造物、景観まちづくり協定地区、景観重点地区(鶴ヶ城周辺地区)における修景及び公開空地の整備に対する支援を行うことで景観形成を図ります。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
歴史的景観指定建造物3件、景観まちづくり協定地区内2件の計5件の修景に対する景観助成を行った。今後、歴史的景観指定建造物1件、景観まちづくり協定地区内2件、景観重点地区(鶴ヶ城周辺地区)における公開空地の整備1件の計4件の追加整備を予定している。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	景観重点地区(鶴ヶ城周辺地区)における案件(1件)について、修景内容が一部基準を満たさず、まとまらなかった案件があったため、今後も引き続き申請者等に対するきめ細かな説明を行い、景観形成に向けた意識の醸成を図る。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>施工前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>施工後</p> </div> </div>			

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
		現在の状況
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

屋外広告物適正化推進事業

支援事業名 景観改善推進事業

計画に記載している内容  
本市独自の屋外広告物等に関する条例(平成29年(2017)会津若松市条例第22号)の制定・施行に伴い、新たに既存不適格となる物件の撤去・改修等に要する経費の一部を助成することにより早期適正化を図り、良好な広告景観の形成を推進します。

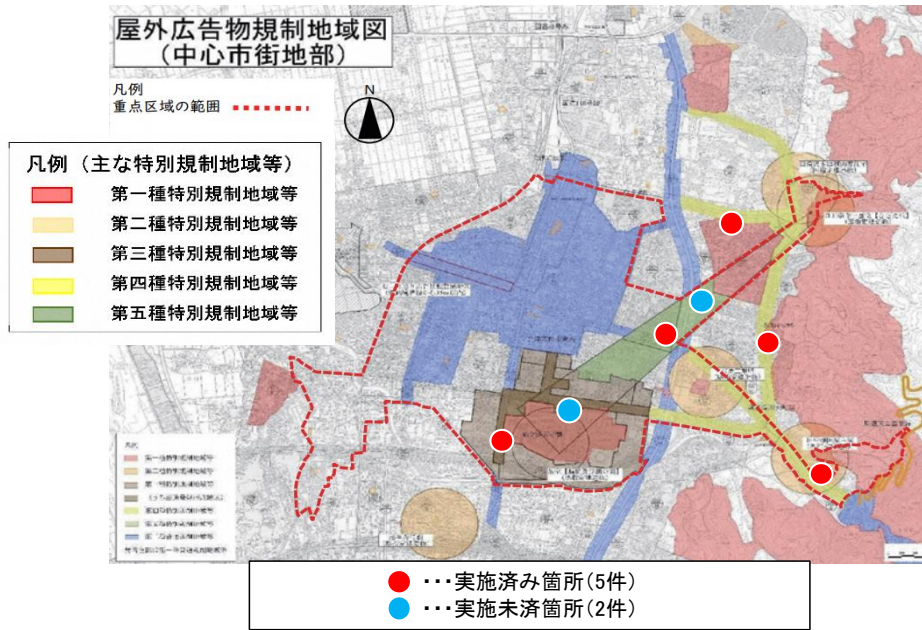
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

第3種特別規制地域における屋外広告物(電飾装置付広告板の撤去)1件、第4種特別規制地域(自己用広告物以外の撤去)2件、第5種特別規制地域(10mを超える位置に設置されている壁面広告板の撤去)1件が是正された。今後、第3種特別規制地域における屋外広告物(10mを超える建植広告板の改修)1件、第5種特別規制地域(10mを超える屋上利用広告板の撤去)1件の是正を促す。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない  
 既存不適格となっている屋外広告物の所有者等に対し、是正に向けて引き続き働きかけていく。

状況を示す写真や資料等



第5種特別規制地域における屋外広告物の是正(10mを超える位置に設置されている壁面広告板の撤去)

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
----	--------	-------

歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
---	--	--

支援事業名	市単独事業	
-------	-------	--

計画に記載している内容	子供たちの景観に対する意識の醸成・向上を図るため、市内の小中学生を対象として実施しています。 子供の頃の思い出は、まちなみや歴史的建造物、自然景観等と重ね合わせて心に刻まれており、それが自分の育ったふるさとへの愛着や景観に対する思いを呼び起こす契機となり得ることから、子供たちの自由な発想や柔軟な感性による絵画を通じて、景観形成に対する意識の高揚を市全体へ波及させます。	
-------------	--	--

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年7月21日～9月8日に市内の小中学校35校を対象として作品募集を行った結果、27校より計372点の応募があり、審査の結果、会津若松市長賞他16点を表彰し、22点を入選、333点を努力賞とした。令和5年11月16日～20日に全応募作品の展示を行い、最終日となる11月20日に表彰式を開催した。

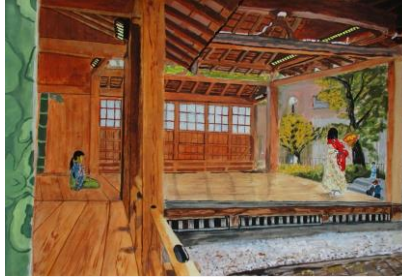
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
----------------	--------------------------	--

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も、入選者の各作品を用いたポストカードや電子データを作成・配布し、景観形成に向けた情報発信を行っていく。	
--	--	--

状況を示す写真や資料等



令和5年度市長賞(小学生の部)



令和5年度市長賞(中学生の部)



令和5年度議長賞(小学生の部)



令和5年度議長賞(中学生の部)



作品展示風景



表彰式風景

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
			現在の状況
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
支援事業名	材木町団地建替事業		
計画に記載している内容	施設の老朽化等に伴い、複合・集約を考慮した建替事業を想定し、官民連携手法の導入についても検討していきます。歴史を感じることでできる立地条件に配慮し、周辺景観と調和した計画を想定しています。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・庁内の検討チームにおいて、他団地の建替事業の進捗を踏まえながら、PFI手法による団地整備を想定した事業スケジュールについて検討を進めている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	整備戸数の検討と合わせて、団地内のゾーニングについて検討を進めていく必要があるため、関係各所との協議が必要となってくる。		

状況を示す写真や資料等

令和5年度 官民連携 (PPP/PFI) 事業推進検討チーム  
第1回 全体会議

日時：令和5年5月24日(水) 13:30~15:00  
会場：栄町第二庁舎2階第3会議室

次 第

【議事】

- 官民連携 (PPP/PFI) 事業推進検討チームの令和4年度の実績と令和5年度の取組の方向性について  
(内容)  
官民連携事業 (PPP/PFI) 推進検討チームの令和4年度の実績報告書に基づき、令和5年度の取組の方向性やスケジュール等について協議します。
- PPP/PFI手法 導入検討事業の追加調査について  
(内容)  
PPP/PFI手法等の導入可能性のある事業の全庁的な追加調査の実施について協議します。

資料2

令和5年度 PPP/PFI推進検討チーム 検討スケジュール(案)

月	界隈特性	整備事業	庁舎	市場	結成センター	整備	備後検討経路
4							「PFI」事業導入の 「PFI」導入に向けた 準備の進捗
5	「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗	「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗	「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗	「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗	「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗	「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗	「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗 「元町界隈」の 「PFI」事業導入の 準備の進捗
5/24 第1回全体会議(今年度の取組の方向性等について確認)							
6	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」
7	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」
8	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」
9	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」
10	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」
11	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」
12	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」
1	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」
2	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」
3	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」	「基本計画」 「基本計画」 「基本計画」

※これまでの検討経路を踏まえ、公共施設管理費で想定したスケジュールであり、実際の検討は所管課・関係課と協議しながら進みます。

## 評価軸③-1

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
現在の状況		
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

八葉寺阿弥陀堂周辺整備事業

支援事業名 歴史的観光資源高質化支援事業

計画に記載している内容 脈々と続けられてきた冬木沢参りの習俗は、仏都会津を象徴する仏教行事です。その舞台となる八葉寺阿弥陀堂周辺を整備することでさらなる魅力向上を図ります。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

八葉寺阿弥陀堂の奥之院の整備に着手し、令和6年度末の完了を予定している。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

次年度以降、茶湯場、姥堂、仁王門、浄土池の整備を順次進めていく。

状況を示す写真や資料等



施工前



施工中



評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
飯盛山墳墓域周辺整備事業			
支援事業名 市単独事業			
計画に記載している内容	飯盛山墳墓域周辺の参道や碑石類について、経年変化による歪み等も見受けられることから、継続的な整備を行うことで歴史的資源の魅力向上を図ります。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
事業主体である、公益財団法人 会津甲霊議会和、現状の課題及び今後の整備の方向性に関する協議を行った。併せて現地確認も行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	自己負担額が限られている現状において、効果的な進め方について優先順位等も含めて引き続き検討していく。		
状況を示す写真や資料等			
			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">歪み等を確認した碑石類</div>			

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
		現在の状況
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

東山温泉街湯川周辺整備事業

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容  
東山温泉街は、中央を流れる一級河川の湯川を中心に栄えてきました。河川付近には温泉水用の配管等が露出し、良好な景観を阻害していることから、湯川周辺における景観改善を行うことで、美しい清流と調和した温泉街の景観形成を図ります。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

東山温泉街活性化推進委員会が中心となり策定した「東山温泉地域景観創造ビジョン」に基づき、湯川周辺における修景整備に向けて、河川管理者である福島県(会津若松建設事務所長)に対し、河川の良好な維持・管理(繁茂している植生の除去等)について要望を続けている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)  
計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない  
 河川の良好な維持・管理に向けた要望と併せて、河川付近にある温泉水用の配管等の景観阻害要因の改善に対する対応策を引き続き検討していく。

状況を示す写真や資料等



「東山温泉地域景観創造ビジョン」に基づく湯川周辺の修景整備(案)

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	本市の歴史的景観指定建造物と一体となった会津らしい魅力ある景観形成と、歩きやすい空間形成を促進するため、舗装の改良をはじめとする景観改善事業を実施し、ウォーカブルな街づくりを推進します。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
沿線建築物の景観改善事業を進めながら、舗装の改良の見通しについて検討を進めている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後の都市構造再編集集中支援事業などへの位置付けを検討		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     舗装改良が必要となっている現況                 </div>			

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

無電柱化事業(国道252号)

支援事業名 無電柱化推進事業費補助金

計画に記載している内容  
七日町通りにおいて景観阻害要因となっている電線、電柱について電柱類の無電柱化を実施し、街なみの景観の向上及び安全で快適な歩行空間の整備によりウォーカブルな街づくりを推進します。  
電線共同溝整備 L=960m 車道幅員 W=5.5m、歩車道幅員 W=10.0m

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

無電柱化工事L=160m区間に着手した。現時点の状況は次のとおり。  
全体延長960m、無電柱化済区間235m、電線共同溝工事完了済区間(電柱未撤去)40m

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない  
観光地での施工となるため、地元地区と綿密な調整を行いながら工事を進める必要がある。

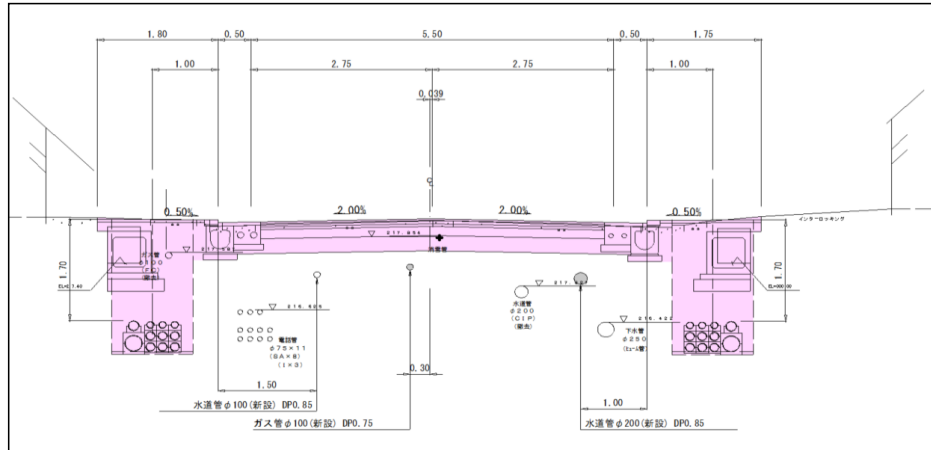
状況を示す写真や資料等



未整備区間状況



無電柱化済区間状況



標準横断面図

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (2)歴史的な街なみ、景観に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
県立病院跡地利活用事業			
支援事業名 市単独事業			
計画に記載している内容	会津若松市景観計画に基づく景観重点地区に位置する県立病院跡地については、平成31年4月に策定した「県立病院跡地利活用構想」を踏まえながら、子供の屋内遊び場を核とした多世代交流施設の整備や、子育て支援等と親和性のある収益施設の設置などにより、子育て環境の充実と、賑わいの創出やまちづくりにつながる利活用を検討していきます。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
子どもの屋内遊び場を核とした公共施設の整備について検討を進めており、令和9年度の共用開始を目指している。 令和5年度は、基本計画の策定を行うとともに、利活用事業者の公募に向けて取組を進めている。 令和5年10月25日に実施方針及び要求水準書案を公表した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		都市構造再編集集中支援事業の活用を検討している。	
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">県立病院跡地利活用事業</p> <p style="text-align: center;">実施方針</p> <p style="text-align: center;">令和5年10月25日</p> <p style="text-align: center;">福島県会津若松市</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">県立病院跡地利活用事業</p> <p style="text-align: center;">要求水準書(案)</p> <p style="text-align: center;">令和5年10月25日</p> <p style="text-align: center;">福島県会津若松市</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto; text-align: center;">                     実施方針及び要求水準書(案)                 </div>			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
		現在の状況

歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針  
(3)歴史的風致の形成に関わる文化財等の保存・活用に関する事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

史跡若松城跡総合整備計画事業

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容

会津若松市のシンボルである若松城を末永く保存整備するため、文化財の保存、史跡整備の見地から今後の復元を含めた方針と、その他造成、施設、修景、植栽、設備及び管理・運営など史跡内全体にわたった総合的な整備の計画を策定します。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

若松城天守閣入場者数(年度ごと) 令和元年度 569,058人  
令和2年度 257,178人  
令和3年度 271,470人  
令和4年度 318,083人

文化庁調査官による、茶室隣閣の植栽整備や今後の史跡整備全体に係る指導を受けた。

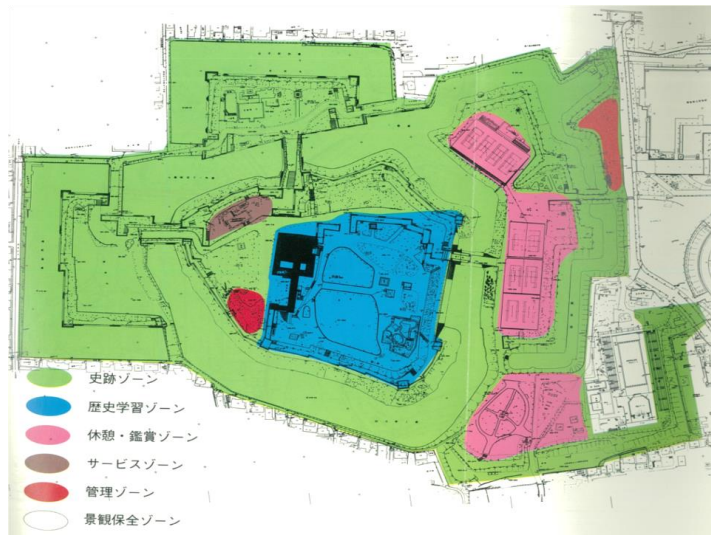
進捗状況 ※計画年次との対応


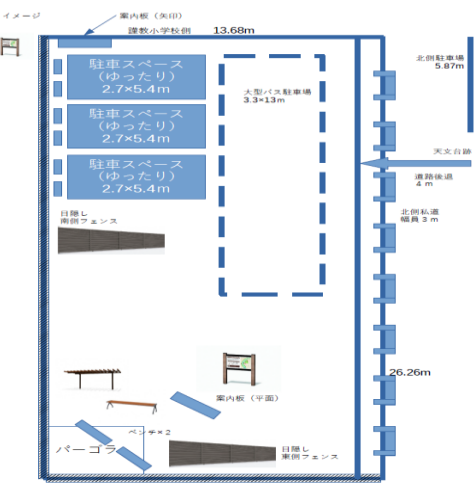
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

史跡若松城跡全体を、本市のシンボルとして市民一人ひとりに愛され、歴史と文化を継承する場として末永く保存するための整備していく。  
また、建造物の復元については、個別の基本計画を策定し進めていく。

状況を示す写真や資料等



評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (3)歴史的風致の形成に関わる文化財等の保存・活用に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
支援事業名	文化財保存活用地域計画推進事業		
計画に記載している内容	街なみ環境整備事業		
計画に記載している内容	市指定史跡「天文台跡」の保存を図るとともに、市民や観光客が学習できる場となるよう周辺の整備・活用を進めましている。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
「天文台跡」を保存・活用し、市民や観光客が学習できる場を整備するため、天文台跡南側隣地(359.16㎡)を取得した。(令和5年度 天文台跡南側隣地取得、令和6年度天文台跡南側隣地整備) また、まなべこ歴史文化講座において天文台跡等の若松城下を巡る講座を行い、まなべこにおいて天文台跡に関する展示を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	地域との意見交換会を継続しながら、取得した南側隣地に駐車スペースや休憩スペースの設置、案内板の移設など、ポケットパーク的な整備を行うとともに、整備後の南側隣地の活用を図っていく。		
状況を示す写真や資料等			
文化財指定の状況 指定年月日:昭和43年9月18日 指定名称:天文台跡(会津若松市米代一丁目163) 事業の実施状況 事業対象:天文台跡南側隣地(359.16㎡)(会津若松市米代一丁目184番) 進捗状況等: 令和5年4月24日～令和5年5月1日不動産鑑定実施 令和5年5月13日意見交換会実施 令和5年8月28日意見交換会実施 令和5年8月29日～令和5年9月22日住宅解体 令和5年9月10日まなべこ歴史文化講座(若松城下の痕跡を探る:18名参加) 令和5年8月下旬～常設展「小惑星会津日新館、日新館天文台跡」 令和5年12月5日土地売買契約締結			
 <p>用地取得前</p>		 <p>整備基本計画</p>	
 <p>用地取得後</p>			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (3)歴史的風致の形成に関わる文化財等の保存・活用に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
支援事業名	鶴ヶ城公園整備事業		
計画に記載している内容	・集中的なゲリラ豪雨に対して雨水排水対策を進めます。・濠や石垣の保全を進めます。・史跡保全のために、適正な樹木管理を進めます。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和5年度は石垣に影響を及ぼしている支障木の伐採、石垣の除草、ずれや、抜け落ちのある石垣の間詰めを行っていく。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和6年度以降は、ゲリラ豪雨等への対策として、園路の舗装や、雨水排水対策の調査検討を進める。また、石垣の除草及び、必要に応じた樹木の伐採や石垣の間詰め補修等を行い、石垣の保全を進める。お濠については、引き続き水の循環による水質の確保に努めるとともに、今後の保全について検討を行っていく。また、多目的広場の修景整備に向けて、調査検討を進める。		
状況を示す写真や資料等			
			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">豪雨時における園路の洗堀状況</div>			



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	

歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針  
(3)歴史的風致の形成に関わる文化財等の保存・活用に関する事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

庁舎整備事業

支援事業名 街なみ環境整備事業

計画に記載している内容

市民サービスの利便性の向上や現庁舎の耐震化を図るため、昭和12年に建築され地域の歴史的資産である本庁舎旧館棟を保存・活用し、また同一敷地への新庁舎の建設、周辺道路の拡幅整備、近隣地への駐車場・雁木通路等の建設を行い、まちなか景観の形成や市民・観光客が集う「みんなの庁舎」を整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度に本庁舎旧館棟の改修を含む庁舎建設工事を着工し、また周辺道路の拡幅や駐車場・雁木通路等の整備設計を行い、それぞれ令和6年度末の工事完了と令和7年度の供用開始を目指している。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

周辺道路の拡幅は「都市構造再編集集中支援事業」、駐車場・雁木通路等は「まちなかウォークアブル推進事業」の交付金を活用して整備する予定である。

状況を示す写真や資料等



【本庁舎旧館棟】基礎工事



【新庁舎】躯体工事



【駐車場・雁木通路等】完成イメージ

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
		現在の状況
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (3)歴史的風致の形成に関わる文化財等の保存・活用に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 埋蔵文化財包蔵地である若松城郭内武家屋敷跡において、市役所本庁舎の建て替え工事が予定されているため、開発に先立ち遺跡の記録保存のための発掘調査を実施します。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

若松城郭内武家屋敷跡において、令和4年度の発掘調査での出土品の整理作業と報告書作成を行った。また、まなべこ歴史文化講座において、発掘調査の成果報告を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

令和6年度は敷地南側の駐車場・雁木通路整備予定箇所における発掘調査を行う予定。

状況を示す写真や資料等

本庁舎旧館

本庁舎旧館

今回の調査範囲

H10年調査

H9年調査

令和6年度  
予定箇所

五ノ丁

本四ノ丁

本三ノ丁

大町通

甲賀町通

1 原田五郎(550石)	13 高橋外記(1350石)
2 倉沢右兵衛(400石)	14 長谷川五郎左衛門(350石)
3 大場秀之助(250石)	15 日向新六(120石)
4 三井計之介(100石)	16 高橋伴之助(250石)
5 三宅寅(350石)	17 小池繁次郎(500石)
6 日向茂太郎(300石)	18 梶原主馬(300石)
7 井深宅右衛門(550石)	19 山内藏人(700石)
8 名倉新兵衛(150石)	20 安部井彦之進(250石)
9 小池内蔵(130石)	21 坂十郎(280石)
10 遠山庸次郎(100石)	22 諏訪数馬(200石)
11 下平英吾(180石)	23 田中藏人(550石)
12 木村兵庫(500石)	

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (4) 伝統行事や伝統技術等の文化に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
支援事業名	会津まつり支援事業		
計画に記載している内容	毎年9月下旬に、提灯行列、先人感謝祭、会津藩公行列、童子行列、鼓笛隊パレード、会津磐梯山踊りが3日間に渡り開催されます。 先祖への「鎮魂と感謝」、そして秩父宮雍仁(ちちぶのみややすひと)親王殿下と松平節子姫の御成婚により会津藩の復権が叶った「祝いと喜び」の精神を根幹に据えて後世に伝えていく市全体の統一祭です。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和5年度は9月22日から24日までの3日間にかけて開催。令和2年以降、新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小して実施していたが、今年度は全ての行事を通常開催した。3日間で約231,500人の観客が訪れた。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	市民参加が年々減ってきており、まつりの担い手不足が課題。市民の参加意識の造成や、担い手の育成を行っていく。		
状況を示す写真や資料等			
			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">会津まつりのメイン行事である会津藩公行列</div>			
			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">松平節子姫のご成婚を祝う提灯行列</div>			
			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">昔ながらの輪踊りで櫓を囲んで行う会津磐梯山踊り</div>			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (4) 伝統行事や伝統技術等の文化に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
支援事業名	十日市支援事業		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	十日市は、400年以上続くともいわれる伝統行事で、古くから大町通りで行われてきた会津地方最大の初市です。大町四ツ角を中心に、大町通りや神明通り等において、風車や起き上がり小法師、市飴などの縁起物のほか、漆器などの伝統工芸品や飲食を扱う店が立ち並び、毎年多くの人々が来場する新年の風物詩です。現在は、十日市実行委員会の事務局である「会津若松市商店街連合会」が中心となり、関係機関が協力し、伝統を守りながら運営しています。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
会津地方の伝統行事である十日市は、暴力団関係者の排除による「明るい十日市」をテーマに、市民手作りの商いの祭りとして定着しており、中心市街地の活力や都市機能の低下が進む中、毎年多くの来場者を集客する当行事の効果は極めて大きなものとなっています。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	事業主体となる商店街関係者の減少、高齢化に起因する担い手不足への対応が課題です。		
状況を示す写真や資料等			
【令和4年度】 ○実施日 令和5年1月10日 ○出店者数 ・出店件数 260件 ・マス数 309件 ・自店前 27件 ○来場者数 約15万人  【令和5年度】 ○実施日 令和6年1月10日 ○出店者数 集計中 ○来場者数 集計中			
			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">縁起物を買求める客で賑わう十日市</div>			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針 (4) 伝統行事や伝統技術等の文化に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
特用林ウルシ樹育成事業			
支援事業名 福島県森林環境交付金			
計画に記載している内容	会津漆器の原材料となるウルシ樹の育成、管理を行います。 ・保育事業等の実施によるウルシ樹の適正な管理 ・ウルシ樹液の生産及び売り払い(会津漆器協同組合への供給)		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
南原地区ウルシ樹植栽本数(令和5年度) 実績50本/当初計画50本 (計画期間累計) 実績2,350本/全体計画8,850本 金堀地区ウルシ液掻取り本数(令和5年度) 実績32本/当初計画32本 上記の他に、保育管理として植栽地の下刈や獣害防護柵の設置を行い、環境整備に努めた。 また、本事業により地元の小・中・高・大の学生及び漆器技術後継者訓練校生など、若い世代がウルシへ携わる機会を創出した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	会津産ウルシ液の安定的な生産と持続的な供給を図っていくため、計画的な植栽と環境整備を含めた適切な保育管理を継続していく。		
状況を示す写真や資料等			
令和5年7月20日会津漆器技術後継者訓練校生及び会津漆器協同組合の組合員によるウルシボランティア作業			
			
・令和5年11月13日大戸小学校生による植栽体験		・令和5年11月13日大戸中学校生による植栽体験	
			
・令和5年11月13日会津短大生による植栽体験		・令和5年11月17日会津農林高校生による植栽体験	
			

## 評価軸④-1

## 文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
		項目	現在の状況
		市全体及び重点区域に関する事項 文化財の保存・活用の現況と今後の方針等	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	<p>令和4年7月に文化庁長官の認定を受けた「会津若松市文化財保存活用地域計画」に基づき、文化財の保存と活用にかかる諸施策を実施していきます。計画内では、指定文化財の保存・活用を推進するため、個別の保存活用計画の策定を進めることが位置付けられており、会津松平氏庭園(御葉園)、会津藩主松平家墓所(院内御廟)等について、令和4年(2022)度から検討を開始し、令和7年(2025)度に策定予定です。</p>		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>会津松平氏庭園保存活用計画の策定準備のため、基礎資料や歴史資料調査、問題点の抽出、他名勝における保存活用計画の調査を行った。また会津藩主松平家墓所については、整備指導会議において保存活用計画策定の準備として内容の検討を行った。 (令和5年度～令和6年度 会津松平氏庭園保存活用計画策定、令和6年度～令和7年度 会津藩主松平家墓所保存活用計画策定予定)</p>			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		<p>今後、会津松平氏庭園については、資料等の調査を踏まえ、今後保存活用計画の具体的内容について指導会議で検討し策定を行う。また、会津藩主松平家墓所保存活用計画については、策定準備として、基礎資料や歴史資料調査、問題点の抽出、他墓所等における保存活用計画の調査を行う。</p>	
状況を示す写真や資料等			
<p>○会津松平氏庭園          ・「会津松平氏庭園保存活用計画」作成          基礎資料調査 見学者のニーズ調査 他の名勝における保存活用計画の調査 問題点及び課題のとりまとめ 本質的価値のとりまとめ          ○会津藩主松平家墓所          ・保安全管理関係(通年): 主要箇所や参道周辺の除草、史跡内の清掃、石造物等の雪囲い、倒木処理、民地境界の樹木伐採          ・調査関係(R5.11月末): 現況写真撮影、石造物の傾き測定、石造物の開き測定          ・整備指導会議(R5.10.13): 史跡の保存活用計画策定前における課題の整理          ・院内御廟歴史散策会(R5.10.29): 3コースに別れて職員の解説による歴史散策会を実施          ・まなべこツアー(R5.8-11月): 市内小学6年生(全19校979名)を対象に、墓所を職員の解説で周るツアーを実施</p>			
※院内御廟歴史散策会(R5.10.29)			
			

## 評価軸⑤-1

## 効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	年月日	掲載紙等
会津若松市の「歴史まちづくり計画」が国の認定 歴史的な街並みや文化の継承を 福島県内6例目	R5.6.20	FTV福島テレビ
論説 若松の歴史的風致 城下町の風情深めたい	R5.7.3	福島民報社
歴まちカード配布へ 23日から 東北初 若松市4種作製	R5.9.15	福島民友新聞社
会津若松市で「歴まちカード」無料配布 歴史的建造物など紹介	R5.9.28	NHK福島放送局

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・計画認定に関する報道9件(新聞7件、テレビ2件)
- ・歴まちカード配布に関する報道4件(新聞2件、テレビ2件)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	マスコミ各社への通知を行ったことで記事掲載等がなされた。

状況を示す写真や資料等

## 各種報道等一覧

	報道等タイトル	年月日	掲載紙等	番組名等
1	歴史的風致維持計画 若松市を19日に認定	令和5年6月16日	福島民報	
2	若松「歴史のまち」計画認定 鶴ヶ城や会津まつり保存・継承	令和5年6月16日	福島民友	
3	会津若松市を認定 歴史まちづくり計画	令和5年6月16日	福島建設工業新聞	
4	歴史的風致維持計画 若松市に認定証	令和5年6月20日	福島民報	
5	会津若松市の計画を国が認定 歴史を生かしたまちづくりを推進	令和5年6月20日	福島テレビ	FNN Live News
6	会津若松 歴史的風致維持向上計画が国認定 受ける	令和5年6月22日	NHK 福島	おはようふくしま
7	若松の歴まち計画認定 3地区599haで保存整備	令和5年6月23日	福島建設工業新聞	
8	鶴ヶ城で街づくり 国認定 歴史的風致計画	令和5年7月1日	読売新聞	福島版
9	若松の歴史的風致 城下町の風情深めたい	令和5年7月3日	福島民報	論説
10	歴まちカード配布へ 23日から 東北初 若松市4種作製	令和5年9月15日	福島民友	
11	城下町の魅力紹介「歴まちカード」若松市、きょうから無料配布	令和5年9月23日	福島民報	
12	会津若松 まち並みなど紹介「歴まちカード」配布	令和5年9月28日	NHK 福島	ニュース福島
13	会津若松 まち並みなど紹介「歴まちカード」配布	令和5年9月28日	NHK 福島	はまなかあいづ TODAY

評価軸⑥-1  
その他(効果等)

評価対象年度

令和5年度

項目

歴史まちづくり計画に関連する事業等の情報発信

計画に記載している内容 実施する事業は、歴史的風致を構成し、その維持及び向上に寄与するものとし、各種事業を重点的に展開することで、その効果を市全域に波及するため効果的な情報発信等を行っていきます。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

歴史まちづくり計画を代表する歴史的風致を紹介するためのカード型パンフレットとして、「歴まちカード(歴史まちづくりカード)」を作成した。(令和5年9月23日より配布開始カード、種別:5種類、作成枚数:13,500枚、令和5年12月末現在の配布済み枚数:約3,500枚)

また、広報誌を用いて歴史的風致に関する記事掲載を行った。(令和5年度:計4回※不定期連載)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

カード配布をそれぞれの歴史的風致に関連する場所としたことで、歴史まちづくりの拠点を実際に巡る仕掛けとした。  
令和6年度は、市民を対象とする生涯学習出前講座に、「歴史まちづくりの取組み」を新設する予定である。

状況を示す写真や資料等

5種類の「歴まちカード」

歴まちカード(歴史まちづくりカード)について

(目的)  
「歴まちカード(歴史まちづくりカード)」は、国の歴史を継いだ本市の歴史まちづくり計画に基づき、計画に位置づけられている歴史的風致を紹介するカード型パンフレットです。配布を通じて市民や来訪者の歴史まちづくりに対する理解を深めたりするを目的としています。  
また、配布場所を指定することで、歴史まちづくりの拠点を実際に巡る仕掛けとし、他の認定都市との連携の促進をも目的としています。

(配布方法等)  
カードは無料となります。また、配布の目的に合い、観光地による配布は行わず、現場における案内による配布を基本とします。配布にあたっては「歴史まちづくり」の趣旨の伝達し、アンケート調査の協力をお願いし、来訪者に関する動向調査を実施します。

(概観)

カード種別	色調	カード型	紙質
鶴ヶ城	赤	縦型	厚紙
会津まつり	青	横型	厚紙
後援色(けんぼいろ)	黄緑	縦型	厚紙
→観光地を巡る会津まつり			
会津	赤	縦型	厚紙
→空を飛ぶ鶴の舞の歴史			
会津	青	横型	厚紙
→歴史を伝える会津まつり			
会津	黄緑	縦型	厚紙
→歴史を伝える会津まつり			

(裏面)

カード①  
「国の歴史を継いだ」歴史的風致のカードは本市の歴史まちづくり計画に基づき、計画に位置づけられている歴史的風致を紹介するカード型パンフレットです。配布を通じて市民や来訪者の歴史まちづくりに対する理解を深めたりするを目的としています。また、配布場所を指定することで、歴史まちづくりの拠点を実際に巡る仕掛けとし、他の認定都市との連携の促進をも目的としています。

カード②-①  
「鶴ヶ城」の歴史を継いだ歴史的風致のカードは、国の歴史を継いだ本市の歴史まちづくり計画に基づき、計画に位置づけられている歴史的風致を紹介するカード型パンフレットです。配布を通じて市民や来訪者の歴史まちづくりに対する理解を深めたりするを目的としています。また、配布場所を指定することで、歴史まちづくりの拠点を実際に巡る仕掛けとし、他の認定都市との連携の促進をも目的としています。

カード②-②  
「会津まつり」の歴史を継いだ歴史的風致のカードは、国の歴史を継いだ本市の歴史まちづくり計画に基づき、計画に位置づけられている歴史的風致を紹介するカード型パンフレットです。配布を通じて市民や来訪者の歴史まちづくりに対する理解を深めたりするを目的としています。また、配布場所を指定することで、歴史まちづくりの拠点を実際に巡る仕掛けとし、他の認定都市との連携の促進をも目的としています。

カード③  
「後援色(けんぼいろ)」の歴史を継いだ歴史的風致のカードは、国の歴史を継いだ本市の歴史まちづくり計画に基づき、計画に位置づけられている歴史的風致を紹介するカード型パンフレットです。配布を通じて市民や来訪者の歴史まちづくりに対する理解を深めたりするを目的としています。また、配布場所を指定することで、歴史まちづくりの拠点を実際に巡る仕掛けとし、他の認定都市との連携の促進をも目的としています。

カード④  
「会津」の歴史を継いだ歴史的風致のカードは、国の歴史を継いだ本市の歴史まちづくり計画に基づき、計画に位置づけられている歴史的風致を紹介するカード型パンフレットです。配布を通じて市民や来訪者の歴史まちづくりに対する理解を深めたりするを目的としています。また、配布場所を指定することで、歴史まちづくりの拠点を実際に巡る仕掛けとし、他の認定都市との連携の促進をも目的としています。

カード⑤  
「会津」の歴史を継いだ歴史的風致のカードは、国の歴史を継いだ本市の歴史まちづくり計画に基づき、計画に位置づけられている歴史的風致を紹介するカード型パンフレットです。配布を通じて市民や来訪者の歴史まちづくりに対する理解を深めたりするを目的としています。また、配布場所を指定することで、歴史まちづくりの拠点を実際に巡る仕掛けとし、他の認定都市との連携の促進をも目的としています。

広報誌での紹介(不定期連載)

歴史と文化を活かしたまちづくりを目指して「歴史的風致維持向上計画」を策定しました。ここでは、計画に盛り込まれた趣意ある景観や歴史的文化などを紹介します。都市計画課(☎39-1261)

①鶴ヶ城と城下町の営みにみる歴史的風致

鶴ヶ城周辺地区では、先人への鎮魂と感謝のため受け継がれてきた「会津まつり」や、千少庵が茶室・観音堂を営んだことから広まったとされる茶庭、鶴ヶ城や市役所本庁舎旧館などの歴史的な建造物が一体となった歴史的風致を見ることが出来ます。

会津まつりは先人への鎮魂と感謝のため受け継がれてきました

歴史的風致とは  
国の「歴史まちづくり法」により、地域固有の歴史と伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史上価値の高い建造物や周辺の市街地が一体となって形成してきた良好な市街地環境を指します。

歴史と文化を活かしたまちづくりを目指して「歴史的風致維持向上計画」を策定しました。ここでは、計画に盛り込まれた趣意ある景観や歴史的文化などを紹介します。お問い合わせ…都市計画課(☎39-1261)

②十日市をはじめとする町方文化にみる歴史的風致

歴代氏から松平氏までの歴代藩主が守り、発展させてきた会津の城下町では、商人や職人をはじめとする「町方」の人々により、手仕事やお日市などのさまざまな町方文化が開花しました。今でも本市には、町方文化に携わる人々の思いが込められた十日市や彼岸獅子などの活動とともに、土蔵などの歴史的建造物が町並みとして残っていて、会津独自の歴史的風致を見ることが出来ます。

彼岸獅子は、無病息災・家内安全・商売繁盛を祈願する民俗芸能です

歴史的風致とは  
国の「歴史まちづくり法」により、地域固有の歴史と伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史上価値の高い建造物や周辺の市街地が一体となって形成してきた良好な市街地環境を指します。



法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和5年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称:会津若松市歴史的風致維持向上計画推進協議会	
会議等の開催日時:令和6年1月25日(木)10:00~12:00	
(コメントの概要)	
<p>(1)チャットツールを利用し、組織内で連携を深めていくことは非常に良い取り組み。今後、ガイドライン、マニュアル等の整理、作成が必要となる。産官学民の連携、機運の高まりも重要。 (評価軸①-1:計画の策定体制)</p> <p>(2)現在の温泉街のマイナスイメージを湯川周辺の整備で払拭すべき。 (3)「東山温泉地域景観創造ビジョン」に基づく湯川周辺の修景整備をすべき。 (評価軸③-1:東山温泉街湯川周辺整備事業)</p> <p>(4)県立病院跡地の子育て支援施設のオープンと、都市構造再編集中支援事業の当該箇所等はオープン前に整うのか示せ。(評価軸③-1:藤室鍛冶屋敷線歩道整備事業)</p> <p>(5)建替事業において残地となる公共用地の利活用の見通しを示せ。 (評価軸③-1:城前団地建替事業)</p> <p>(6)観光客の動線、城下町の回廊を考えると、既存の神明通りアーケードと、今回の雁木通路とのストーリー性を考慮すべき。(評価軸③-1:庁舎整備事業)</p> <p>(7)天文台跡地は、歴史的背景と歴史的景観がうまく調和された整備とすべき。 (評価軸③-1:歴史的建造物整備支援事業、文化財保存活用地域計画推進事業)</p> <p>(8)今日現在、歴まちカードは3,500枚配布済だが、残数は継続して配布するのか。また、別種類のカード作製の予定はあるか。</p> <p>(9)カードの配布枚数の内訳状況を示せ。(歴史的風致維持向上計画の周知について)</p>	
(今後の対応方針)	
<p>(1)各種ツールの活用、ガイドライン、マニュアル等の作成、整理に努め、今後も市民等を巻き込み効果的に取り組んでいきたい。</p> <p>(2)(3)本市のみならず、地元の活性化委員会等による修景整備等に対する意識の醸成を図り、福島県を巻き込むなど、三者が協力のうえ検討していきたい。</p> <p>(4)令和6年度より概略設計に入っており、スケジュール等を勘案しながら今後調整していきたい。</p> <p>(5)建替事業において残地となる公共用地は、令和6年度以降に整備を進めていく予定であり、現時点における詳細は未定である。</p> <p>(6)意匠、デザイン等に関して事業実施担当部局と連携を図り、検討していきたい。</p> <p>(7)地元からの意見、要望を踏まえて意見交換し、可能な範囲で整備に反映させたい。</p> <p>(8)残数は継続して配布する予定であり、増刷は予算に応じて検討していく。別種類のカード作製は、現在のカード配布が一定期間を経たのちに検討したい。</p> <p>(9)国作製分の「会津まつり」、増刷分を含めた「東山芸妓」のカードは各1,000枚以上配布済。町方、飯盛山、八葉寺のカードは、3地区合計で約1,500枚(各500枚程度)配布済。(令和5年9月23日~令和6年1月31日、131日間における実績)</p>	